

ご提案「ローカルDXシステム」は とても簡単です



- 既存信号のデジタル化ですので**企画設計は不要**です
- 制御盤の新設や**改造、ソフトの修正は不要**です
- 一括納入ですので業者間の**打合せは不要**です
- 自己啓発力を育む**分かり易い自動グラフ表示です
- 全自動の運転ですので**専任の管理人は不要**です

基本の仕組はDOSの時代から30年近く
踏襲している長い実績のあるものです

関連の取得特許

- ・特許第2117602号 信号送出回路
- ・特許第5120579号 直流電力供給を伴う信号伝送回路
- ・特許第5939698号 アナログデジタル信号混合伝送装置
- ・特許第6427700号 信号伝送アシスト装置
- ・アメリカ特許 US10,027,406,B2?A/D?SIGMAL MIXING TRANSMISSION
- ・中国特許 申告番号 201680030831.0 多路高精度模量の収集回路

ローカルDXシステムの特徴

- ① アナログ→デジタル→PC処理→凝縮表示
- ② 瞬時に分る加工時のトレーサビリティ情報
- ③ 10年スパンの有効なデータの再々利用
- ④ 複数のデータの組合せで新たな価値の創造

これもDX管理の大きな目的です

①
クラウド等に上げることなくリアルタイムに情報を集約して、問題点を視覚に訴えるグラフデータとして表示できます

②
例えば研削加工であれば各ワークの加工情報が時系列のグラフにより過去にさかのぼって瞬時に認識し確認分析することができます

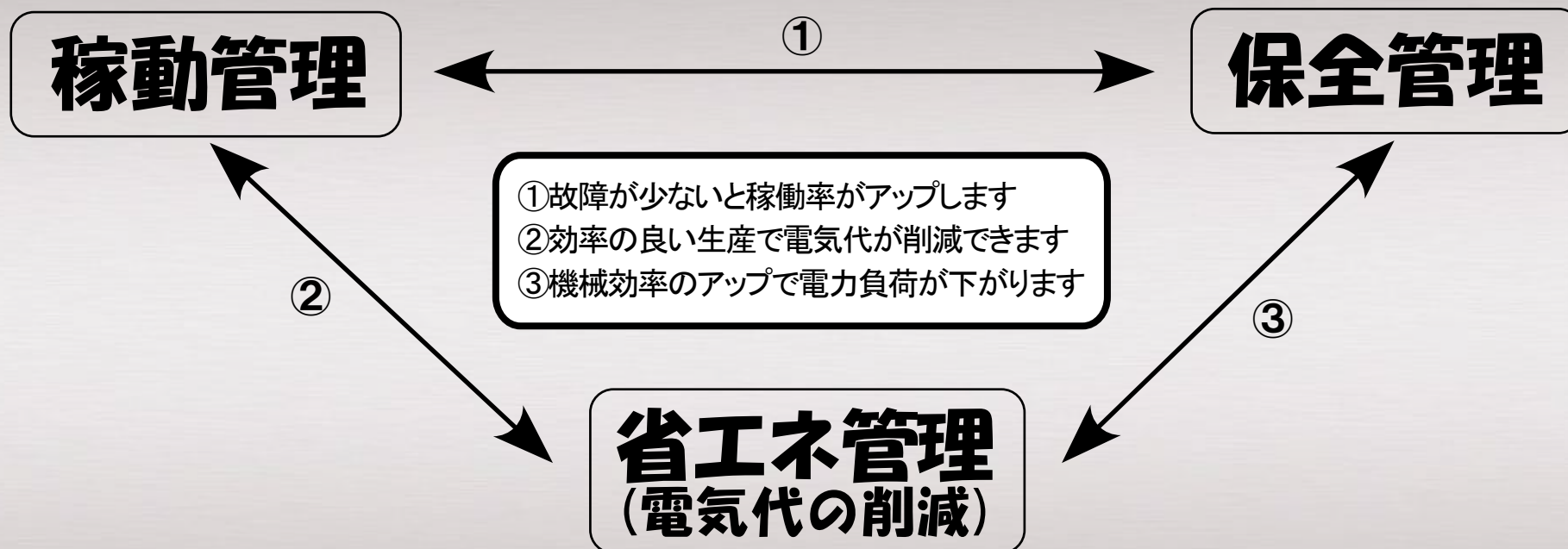
③
すべての収集した計測情報は個々にグラフデータとして10年間保存され、同一のワークや作業の再利用情報として有効に使えます

④
時系列を同期させた表示や瞬時の各データを加減乗除しながらグラフィカルに表示させることで担当者の琴線に触れる異なる角度からの情報提示ができます



トータルでの相乗効果

ローカルDXシステム



①②③の組合せと一元的な管理で相乗的な効果が発揮できます！



工場のDXの[稼働管理]、[保全管理] [省エネ管理]をトータルで関連付けることで集中的な運用ができます